西東京市地域密着型サービス事業所に係る 指定更新・変更について

地域密着型サービス事業所の指定等について

(1) 認知症対応型通所介護の指定更新

地				定員(人)		
図	施 設 名		所在地	※○数字は実施	法人名	
NO				単位		
(1)	緑寿園ケアセンター	南部	新町1-11-25	①12	社会福祉法人至誠学	
	秋寿風グノビングー	(百年	利町1-11-25	212	舎東京	
2	年輪デイホーム	中部	田無町5-4-8第	12	特定非営利活動法人	
(2)	十輪ノイが一ム	유 F	一和光ビル1F	12	サポートハウス年輪	
(3)	デイサービスセンター	西部	西原町4-3-5	12	社 会短知法人類素会	
(3)	クレイン	[[]	四原町4-3-5	12	社会福祉法人鶴寿会	



地域密着型サービス事業所の指定審査表①

指定更新	 を受けようと	緑寿園ケアセンター									
介護保険	1373700028										
事業所の	西東京市新町1-11-25										
			認知症	認知症対応型通所介護							
実施地域	密着型サー	ビス事業	介護予	防認知症	E対応型i	通所介護					
当初指定	 年月日		平成 18	8年4月	1 目						
指定更新	年月日・指	定更新期	A T- 0	令和2年4月1日							
間			令和 2 	年4月1	. Н	\sim	令和8年	3月31	日		
申 請	者		社会福	祉法人	至誠学	舎東京					
代表者の	職名・氏名		理事長			阿	亜紀良				
主たる事	務所の所在	地	西東京	市新町1	. – 1 1 -	-25					
主な併設	事業		短期入	所生活介	護、通	听介護、	訪問介護	隻、居宅:	介護支援	Š	
エルが			(各予	防事業を	(含む)						
			須藤	演子							
	管理者		資格	社会福	祉士						
			研修	研修 みなし措置により修了							
	従業者 職種 員数	 職種	 生活相談員 看護職員				機能訓練 機能訓練			練指導	
									員		
		31. 11.	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	
		常勤	0	5	0	0	0	3	0	1	
中光式	↑ 東口 ~ %±	非常勤	0	6	0	4	0	22	0	1	
事業所の概要	食堂及び機能訓練室		78.69 ㎡ ≧ 72 ㎡ (3 ㎡に利用者定員を乗じて得た面積以上)								
が成安	の合計面積			当年 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							
	一日の利	刊用定員		単位ごとの定員 ① 12 人 ② 12 人)	
			法定代理受領分 利用者負担割合に準ずる								
	利月	用料	法定代理受領分以外 介護報酬告示上の額								
	食事の提供	はに要する	INCLVENION DESTREMENT DE LE TREMENT DE LE TR								
	費用		食事代 750 円 (一日につき)								
	77 24 5 T 11	/. 	西東京市(新町・柳沢・東伏見・南町・向台町・田無町一~六								
	通常の事業	E 実施地域	丁目・保谷町二~四丁目)、武蔵野市の一部、小金井市の一部								
				年7月2	25 日						
稼働≅	稼働率(最近3カ年)			年度	<u> 1</u>	区成 29 年	度	7	成 30 年	度	
※一年の平均値				53.1%			59.7%			50.6%	
運営推進	 進会議の開作	当 量状況	平成 28	年度	<u> </u>	成 29 年	 E 度	<u> </u>	成 30 年	度	
	最近3カ年)			2 回		<u> </u>	2 回			2 回	
,,,,			2 🖂								

利用者の方からの声など	皆さんがやさしくしてくれるので、デイに行くのが楽しい。 夜間よく眠れる。 表情が明るくなった。 よく話をするようになった。 認知デイには喜んで行ってくれるので助かっている。
事業所のPRポイント	その人らしさを大切にし、人権を尊重して、個別的な関りを大切にしている。 ご家族も間接利用者と捉え、家族支援も大切にしています。 認知症の家族の集いを年3回開催して、家族同士の横のつながりを 大切にしている。
地域との交流で実施している内容	運営推進会議年2回 地域交流会年3回 文化祭のお誘い RUN伴プラス北多摩への参加 しんまちまつり開催への協力
事業所で実施している研 修の内容	認知症の理解とケアに関する研修 感染症の予防と発生時対応 高齢者虐待防止、身体拘束に関する研修(年2回) 高齢者の尊厳の保持、プライバシー保護、個人情報保護の研修 事故発生予防、防止に関する研修(年2回) 倫理と法令遵守に関する研修
サービス面での専門職の 関わり(事例・課題) (例、医療職との連携、栄 養改善、口腔機能向上等)	医療職との連携 リハ職との連携 ケアマネジャーとの連携 管理栄養士との連携
事業展開を進めていくう えでの課題	通所介護でも認知症の方を受け入れており、認知症対応型通所介護は単位数も高く、利用日数を多く利用したい場合等は限度額をオーバーしてしまい、希望される方が少ない。かつショートとの併用率も高く、この3年間稼働率も低下し、今年の上半期は稼働率が50%をきってしまっている現状である。認知デイは利用者が少なくとも職員数は2単位分必要であり、収支が非常に厳しい状態である。

地域密着型サービス事業所の指定審査表②

指定更新	 を受けようと	する事業所	年輪デイホーム									
介護保険事業所番号			1373900214									
事業所の所在地				西東京市田無町5-4-8第一和光ビル1F								
7.70//1.2///1220				認知症対応型通所介護								
実施地域	密着型サー	ビス事業				 甬所介護						
当初指定	年月日			介護予防認知症対応型通所介護 平成12年4月1日								
	年月日・指	 定更新期		-		令和	12年4	月 1 日				
間			令和 2	年4月1	日		令和8年		日			
申請	者		特定非	営利活動	が法人サブ	ポートハ	ウス年韓	<u>`</u>				
代表者の	職名・氏名		理事長			安區	同 厚子					
主たる事	務所の所在	地	西東京	市田無町	$\sqrt{5-4}$	- 8 第一	和光ビル	√1 F				
主な併設	事業		認知症	対応型共	は同生活が	介護、訪	問介護、	居宅介	護支援			
			島崎	恵								
	管理者		資格	訪問介	護員2系	及、介護	福祉士					
			研修	認知症実践者研修修了								
			4月15	認知症対応型サービス事業管理者研修修了								
	従業者 職種 員数	職種	生活相	生活相談員 看護職員		昌	 介護職員		機能訓	練指導		
		41以7里	-1-1H1H				刀吸帆	員		_		
			専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務		
		常勤	0	1	0	0	0	1	0	0		
事業所		非常勤	1	0	0	1	7	0	0	1		
の概要	食堂及び核		42 m²	42 ㎡ ≧ 36 ㎡ (3 ㎡に利用者定員を乗じて得た面積以上)								
	の合計面積											
	一日の利用定員			12人 単位ごとの定員								
	. , , , , , , , , ,		① 12 人									
	利月	用料	法定代理受領分利用者負担割合に準ずる									
	本市の担 用	とに悪土フ	法定代理受領分以外 介護報酬告示上の額									
	食事の提供	とに要する	食事代	食事代 700 円 (一回につき)								
	費用											
	通常の事業実施地域			西東京市(西武池袋線以北を除く)								
4六年15	実地検査日			令和元年 9 月 12 日 平成 28 年度 平成			-00 F. #			: 庄		
					 	成 29 年		平成 30 年度				
※一年の平均値			37.8%				41. 2% 49. 39					
V 111 -	14. V →77 HH	H. 115.5-	~ ~ 4- 17	_		:	· 144	平成 30 年度				
	生会議の開催 是近3カ年)	¥状況	平成 28	年度 2 回	華	成 29 年	连度 2回	4	Z成 30 年	· 		

利用者の方からの声など	「年輪へ来るのが楽しみなの」 「心が通いあうんだよ」 等のお言葉を頂いています。
事業所のPRポイント	お家で過ごす"のんびり感"を漂わせながら、利用者同士の交流を 大切にしています。 認知症専門ですので、様々な個性で、ありのまま安心して"その方 らしく"過ごして頂けます。 歯科医師による口腔ケアサービス(無料)、手作りの年輪弁当のお 持ち帰りもご利用頂けます。
地域との交流で実施している内容	隣接しているカフェ "絆" にいらっしゃる地域住民の方とおしゃべりしたり、ボランティアさん (演奏、踊り、書道他) とのふれあいもあります。散歩に出かけ、挨拶を交わしたり、商店でお買い物をすることもあります。
事業所で実施している研 修の内容	月に一回、職員のスキル向上のための研修会を行っています。内容 は接遇マナーから感染症、介護実技など幅広く取り上げています。 職員からの関心も高く、参加率は高くなっています。
サービス面での専門職の 関わり(事例・課題) (例、医療職との連携、栄 養改善、口腔機能向上等)	歯科医師による口腔ケアを無料で行っています。 (週一回) フレイル予防にも力を入れ、栄養士がバランスを考えた手作りの年 輪弁当を昼食にお出ししています。
事業展開を進めていくう えでの課題	現在でも他事業所で対応困難な方の受入れを積極的に行っているが、若年性認知症の方を含めより広く受け入れていけるようケアの質をより深めていく考えです。 業務の効率化。無駄をなくし、より魅力的なサービスを提供するための発想の転換が必要と考えています。

地域密着型サービス事業所の指定審査表③

指定更新	 を受けようと	する事業所	デイサ	デイサービスセンター クレイン							
介護保険事業所番号			1373900255								
事業所の所在地			西東京市西原町4-3-5								
				認知症対応型通所介護							
実施地域	密着型サー	介護予	防認知症	E対応型i	通所介護	:					
当初指定	年月日		平成 12	2年4月	1 月						
指定更新	年月日・指	定更新期	△ € □ 0	左 4 日 1	н	令和	12年4.	月1日			
間			77741 亿	年4月1	口	\sim	令和8年	三3月31	日		
申 請	者		社会福	祉法人	鶴寿会						
代表者の	職名・氏名		理事長			鶴日	茂男				
主たる事	務所の所在	地	西東京	市西原町	14 - 3 - 3	- 5					
 主な併設	'事業		介護老	人福祉施	超、短期	朝入所生	活介護、	通所介	護、訪問	介護、	
T 2018	. 1. //C		居宅介	護支援							
			今井	1							
	管理	里者	資格	-	:資格認定		程修了				
	, <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>		研修	認知症実践者研修修了 研修							
				認知症対応型サービス事業管理者研修修了							
	従業者 職種 員数	職種	生活相	談員	看護職員		介護職員		機能訓練指導員		
			専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	
		常勤	1	1	0	0	0	1	0	0	
事業所		非常勤	0	0	1	1	2	0	1	0	
の概要	食堂及び機の合言		108 m²	108 m ² ≥ 36 m ² (3 m ² に利用者定員を乗じて得た面積以上)							
	一日の利用定員		12人 単位ごとの定員 ①12人								
	利月	日本厂	法定代理	法定代理受領分 利用者負担割合に準ずる							
	本 切片	በ <i>የተ</i>	法定代理受領分以外 介護報酬告示上の額								
	食事の提供 費用	に要する	食事代 700 円 (一回につき)								
			西東京市(西原町、田無町、緑町、谷戸町、ひばりヶ丘、北原								
	通常の事業	美医施地域	町、芝	町、芝久保町、南町、向台町、泉町一丁目、保谷町五丁目、住							
		吉町一	吉町一~三丁目)								
	実地検査日	l	平成 30	年 10 月	11 日			1			
稼働≅	率(最近3カ	年)	平成 28	年度	<u> </u>	成 29 年	度	4	成 30 年	度	
※ -	※一年の平均値			34.2%			47.1%			52.5%	
運営推過	進会議の開催	¥状況	平成 28	年度	<u> </u>	成 29 年	度	並	成 30 年	度	
(最近3カ年)				0回 1回 1回							

利用者の方からの声など	・「ここに来れて有難い」「ここに来ると安心する」といった声を 頂いております。いつもの場所と馴染みの職員、利用者の皆さんが 想って頂けておりご家族からもクレインから帰ってくると明るくな る。次はいつ行ける?と楽しみにして頂いているなどと伺っており ます。
事業所のPRポイント	・高齢者の「尊厳の保持」と「自立支援」を踏まえ心身機能の維持 改善を目指しております。 法人内通所介護事業サービスのみならず特養入所事業・短期入所事 業・訪問介護事業・居宅介護支援事業所が常に多職種と連携が図れ る高齢者福祉施設です。利用者がいつまでも住み慣れた地域で生活 できるよう寄り添いながらサポートさせて頂いております。
地域との交流で実施している内容	・地域のボランティアが定期的に来所され書道などの活動の他傾聴などにもボランティアを受け入れております。また、近隣、幼稚園・保育園・中学生の職場体験・大学生の介護体験など様々な目的を持った地域の方々が日常的に多数交流機会を頂けております。利用者が職員以外の幅広い年齢の方々と交流する機会を確保することへも努めております。ドッグセラピー交流会も実施し好評です。
事業所で実施している研 修の内容	・法人内外研修を年間計画に基づいて開催し職員が一定水準の知識や技術を確保する機会としております。 また、日々の朝礼や毎月の会議を通じて事例検討を多職種で実施しており利用者サービスに努めております。
サービス面での専門職の 関わり(事例・課題) (例、医療職との連携、栄 養改善、口腔機能向上等)	・健康管理に関してかかりつけ医を含む緊急時の連携が図れるようご家族・施設職員(相談員・介護職員・看護師)が共同して迅速な対応ができるようにしている。また普段と異なる様子や施設側で気になる事柄などがある場合には、ご家族・関係者と連絡を取り情報共有を図りながら早期の対応を心掛けている。 提供する食事にも季節感を味わって頂ける様な献立を取り入れ利用者の状態に合わせた食事形態(4種に分類)で提供している。
事業展開を進めていくう えでの課題	・認知症対応型通所介護、認知症重度の方が通所するとのイメージが強い傾向にあります。認知症の症状は個人差があり、ものさしで推し測ることが難しい場合も多くあります。 ご家族の費用的な部分もご理解頂き初期の段階から他者とも関わりを多く持ち、刺激を受けていくことが大切だと思っております。 共に支え合い、生きていくことが課題だと思う。

(2) 認知症対応型通所介護の変更

地 図 NO	変更日	施設名	変更内容	前後の 別	圏域	所在地	定員(人)	適用
	1100 1 1	年輪デイホ	-1-	前	中部	田無町5-4-8第一 和光ビル1F	①12 ②12	
	H30.1.4 ーム	定員	後	中部	田無町5-4-8第一 和光ビル1F	①7 ②7	届出日 R1.8.26	
1	D1 0 10	年輪デイホ	実施単位	前	中部	田無町5-4-8第一 和光ビル1F	①7 ②7	
	R1.9.18	ーア	数	後	中部	田無町5-4-8第一 和光ビル1F	1)12	
(2)	R2.2.1	デイサービ	所在地	前 →②a	中部	泉町2-1-24ピアラ イフ・アルファ1階	112	
	ΠΖ.Ζ.Ι	ス悠花	711年地	後 →②b	中部	泉町3-15-28	1)12	

